

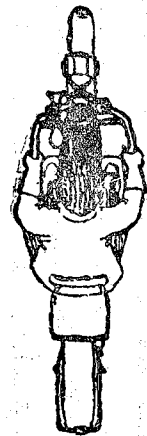
通信

◎東京だより

田 中 生

肅啓、本年は例年より早く冷氣を覺へ、早や初秋の氣分漲り申候、九月はいつも出水期と定められ、折角豊穰した農作物も之が爲に臺なしとなる事例不尠殊に本年は夏期晴天續きにて各地早魃の災に遭遇したるを以て、之が裏を觀るに非ざるかと吾人をして一層憂慮せしめ、愈々日本米を喰ふを得ざる時機が到來したるものと存居候處、天道は人を殺さずとや幸にして其の事なく、農村救濟問題も聊か小康を得たる次第に御座候

反之隣國支那は曩に大洪水の見舞ふ處となり生命財産に至大の損害を蒙らしめたるに、今回は又人災を以てし直隸派反直派の内亂を惹起致居候、由來支那人の行動は紙上に於て聲



高く、名實相伴はざるもの多きを以て、今回の戦争も亦其の類に非ざるかと存居候處、今度は實物戰と相成全國を擧げて内亂の禍中にあるものゝ如く、此國に製品の原料を請め製品の販路を有する我國經濟界の受くる不利益は尠少なざるものと被存、不況に在る我財界をして一層悲境に陥らしむることゝ存候、之に對する各國政府の態度が所謂内政不干涉主義を標榜致居候へ共、其の實は内心干涉主義にして之に對峙する我國外交も措置十分なれかしと希望して已まざる次第に候固より内政に干涉するは慎しむべきことに候へ共、彼と我とは唇齒輔車の關係にあるを以て、我國自衛の爲必要ある場合に於ては進んで内政に干涉するも敢て差支無之、國際法上許されたる所なるを以て、國際關係の密度濃厚ならざる歐米諸國の爲す所に追隨する必要も無之、又彼に遠慮するの要無之

を以て、永遠の大局より打算して我國獨特の政策を探らむことを希望する次第に御座候

復興の一日も早からむことは國民の希望して已まざる所に有之、此大任を有する東京市は上下一致協同して任務の遂行を期すべきに拘らず、其の責の一部を負擔する永田東京市長が、一電氣局長の選舉よりして脆くも辭職致候は、吾人の期待に反する所尠なからざるは寔に遺憾とする所に御座候由來東京市は大臣格のものを以て市長と爲し市會又之を迎ふるに急なるも就職後一二年を出でずして兎角の難辭を附け之を放り出すを常態とするが如きは自治上面白からざる結果を生じ、人をして東京市の難治を嘆せしむる如きは吾人の探らざる所に有之候、此の如きは市長其の人を得ざるに由るか又は市會議員の罪に歸せしむべきか大いに考究を要する所に御座候。今回の事件の如きは市長も亦自己の地位を抛つまでに進まずとも、何等かの協定を遂げ得たるものなりしとは一般の評する所に御座候へ共、事茲に至らしめたるは、市會議員大部の意見が既に市長放り出しに傾き、會々之を利用したるに非ざるかとも被存候、市政の腐敗其の極に達し、議員は公職を利用して私利を營み、之を排斥し又は聽かざるものは名を他に藉りて放り出し策に奔走する如くんば、何時の日にか市

政改革の目的を達するを得べきや知るべからず。吾人は是等勸議員を選舉したる市民を憐むと同時に議員の反省を要求して已まざる所に御座候、若し今回の事が單純なる市參與の選舉問題にのみ止まるものとせば、吾人は之を以て制度の罪と申すべく、市參與は市長の指揮監督を承け市の經營に屬する特別事務を擔任するものにして、言はば市長の部下たるものなるに拘らず其の選任に就きては市長とは無關係に市會に於て選舉するものなるを以て、今回の如く市長の意に反するものを選舉することを得べく、斯くては圓滿なる市制の執行を期することを得ざるに至るべく之を助役の選任と同様に市長の推薦に依り、市會之を定むることゝ爲さば這般の如き事件を起さざるものと存じ、當局の一考を要求する次第に御座候

堀切内務省參事官出で、職務管掌の任に就き、市政の實務を執筆することゝ相成候、固より自主權を有するものが、其の主權の維持擁護を爲す能はずして、他より管掌を受くるが如きは自己の無能力を暴露し自らを侮るものにして自治體の一大恥辱と申すべきは勿論に候へ共、吾人の茲に特筆大書せざるべからざることは、今回の職務管掌が青年官吏を以て充てられたる一事に有之候、老人を長老として尊敬するは固よ

り美風と申すべきも、由來國民が過去に名を爲したる者は其の現在の如何を問はず之を以て有爲にして偉大なる人物と心得、國家の大政についても民間の事務についても是等の者に非ざれば何事も爲し能はずと爲すは大なる謬見に有之、東京市の市會議員連も亦此僻見に捉はれ後任市長を物色しつゝあるは大なる誤に有之候、過去に於て名を爲したるもの必ずしも現時に於て有爲とは言ひ難く、或意味に於て朦碌者と觀る事を得べく、所謂過去の大家が誤られたる人の推薦に依りて重任に就くも數年ならずして馬脚を現はし惡評の裡に電霧の如くに消え、剩へ過去の功績をも葬り去らるゝの事例に乏しかなざるは吾人の常に目睹する所に有之、此の如きは老人を遇するの途に無之社會の不利益とする所に御座候、市長は市を代表する看板として棚に祭るべき人形に非ざる限り、市政の大局を達觀して健全なる市政の執行に付、手腕力量ある青年者を選択し天氣潑濶たる手腕の上に腐敗、墮落の極にある市政の改革を圖らしむるを刻下の緊要事と存候、吾人は此意味に於て某氏が候補を辭退したることを喜ぶと同時に、吾人が堀切氏に望む所は青年市長として思ふ存分市政の爲に活躍し我國民の通弊たる老人推薦の迷夢を打破し吾人青年の爲に一

大氣焰を擧げられむことを切に祈る次第に御座候

行財兩政の整理は内閣に於て組織されたる委員會に於て具體案を得、二億圓の節約を圖りたりと言ひ、或は二億圓を突破したと宣傳され、道路改良費の如きは全部削減さるゝやの嫌ありしを以て、本會は別途報道する如く澁澤子爵、山田理事の出馬を請ひ兩老相携へて加藤首相、若槻内相及濱口藏相を訪問し、削除の探るべからざる理由を縷陳し整理に名を藉りて此の如き政策を採るときは遂に收拾すべからざる結果を惹起すべきことを、約一時間餘に亘つて極論し多大の諒解を得たる趣に有之、其の結果如何は今茲に斷言し能はざるも確に効果ありしことは疑ふべからざる所に御座候

右整理案は藏相を會長とする委員會に於て、主務省の意見を聽くことなく單獨に作製されたるものなるを以て、各省の意見は何等反映する所なく、事務の取捨按配に缺くること多きは想像するに難からず候、之が爲に二十四日より閣議を開き討論さるゝことに相成候へ共、案其のもの、内容は一切秘密に附し身命を賭するも尙且公表せざる趣に有之、與黨三派が其の内示を求むるも尙之を示さず、政府は政府、政黨は政黨として整理案を研究すべく、且某大官の如き兩政の整理は政黨の要求等を顧慮しては到底實行し能はざるものなりと言ひ渡したるやにて、與黨三派が今更ながら騒ぎ出せしは笑止

の至に御座候、固より政見を異にする三派が不自然に結合したるものに外ならざるが故に意見の扞格は當然に有之新聞紙の報ずる所に據れば閣僚の二三は右案を評して一個の私案なりと言ひ、或は閣議に於て任命されたる委員の意見なるを以て所謂原案なりと言ひ論争されたる趣に有之候、吾人は右整理案なるものが私案なると原案なるとを問ふ所に非ずして、新聞紙報道の如く道路改良費を全部削減するの案に對しては卓を叩いて其の暴政を攻めざるべからず候。

治水港灣及道路に關する事業を進展せしむるは我黨年來の主張にして之に反する整理には同意し難く若し我主張を容れずんば吾は適當の措置を探ると言明する政友會の態度が今後に於ける見ものに有之、高橋、横田、犬養の頭株が互に會合して之が對策に付評議し結局右の整理案を目して私案なりと言ふに至りたる消息を綜合して考ふるときは、三派の協定も幾分罅が入りたる感有之候、三事業の成否は吾人國民の眼前に表現するを以て、内閣の政策如何は直に國民の腦裡に深刻に反映するが故に其の取捨に誤なからむことを希望する次第に御座候。

普選も亦近く實行され國民の参政濃度も昔日の如きものに非ざるべく、此秋に方り出水の爲に被害を蒙りたる國民が河

川改修工事の廢止を呪咀する聲、河畔に立ちて、半途廢止したる橋梁を觀て起るべき暴政の嘆は何れも普選に結合して政界の奈邊に波及するかと想はゞ、地方は地方、中央は中央なりとの頭に依り編まれたる兩政の整理が崇る所の多大なるものあるべきは想像するに難からず候、政府某大官の如きは戀々として整理の暴政に甘んずる能はず常に辭表を懷にして登廳しつゝ、ありとさへ傳へられ、其の意氣の壯なる推賞措かざる所に有之、此意氣ありてこそ國運の進展を期するを得べきものと被考、吾人も亦此意氣を以て道路改良費の通過に盡さむことを約し之にて擱筆致候

敬具

◎ポルトセツトより

三 浦 生

遙啓、内地に居るときは、洋行する諸氏がなぜ通信しないのかと不思議がつて居たが、自分が船中の客となつて見ると矢張り同様に筆とる氣がしない様に相成矢張り先輩の眞似を餘儀なくせられ申候。

上海、香港實に立派な町に有之、上海に於ては日本人は相當活動致居候得共何と言つても支那人が多數を占め、我々日